

NIKEN



NIKEN

革新、スポーツツーリング。

これは、かつて出会ったことのない、まったく新しい体験である。
独自のLMWテクノロジーから生まれた、大胆かつ未来的なボディ。

そして、ひとたびワインディングへと足を向ければ、

その比類なきパフォーマンスを誰もが体感できる。

フロント二輪が生み出す、安定感に支えられた高いコーナリング性能。

さらには、長距離も快適に過ごせる、上質なクルージング性能。

刻一刻と変化するさまざまな路面状況でも、確かな信頼感をライダーに与えてくれる。

NIKEN — それはモーターサイクルの、まさに革新。

スポーツツーリングの新たな一頁が、ここから始まる。

Ride the Revolution.



幅広いシーンで活躍する、LMWテクノロジー



さまざまな路面状況で乗り手のテクニックをアシストするLMW*テクノロジー

LMWは「パラレログラムリンク」と「片持ちテレスコピックサスペンション」を独自の車体設計に調和させ、走りの爽快感と安定感を両立した技術です。

「パラレログラムリンク」は、コーナリング時にフロント二輪と車体を同調させ、リーンさせる機能。二輪の接地幅の変化も少なく、自然な操作感と乗りやすさを味わえます。

「片持ちテレスコピックサスペンション」は、スポーティな走行感や軽快感などに貢献。

左右それぞれにタンデム・倒立式サスペンションを採用することで、自然なハンドリング特性に加えて、優れたクッション性も実現しました。

※LMW: Leaning Multi Wheel (リーニング・マルチ・ホイール)

ヤマハ発動機は、車輪及び車体全体がリーン(傾斜)して旋回する3輪以上のモビリティをLMW: Leaning Multi Wheel (リーニング・マルチ・ホイール)と呼びます。

■路面状況がよくない時も、安定感のある走り

たとえば、濡れたマンホールや石畳、トラムレール、砂まじりの道路でも、LMWテクノロジーは力を発揮します。前輪の左右どちらかがグリップ



を失ったとしても、もう片方がグリップしていれば滑りやすい路面状況の影響を受けにくくなり、前輪のスリップによる転倒リスクを低減します。

■フロント二輪ならではの、高い制動安定性

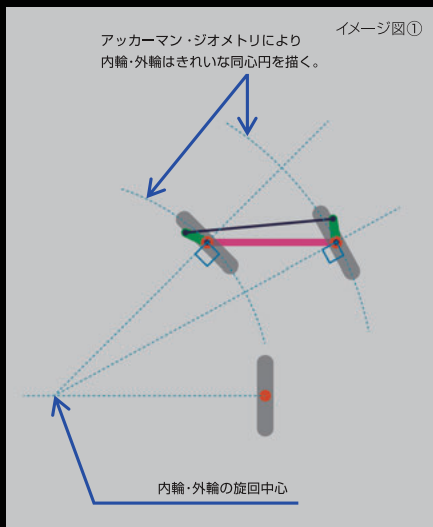
LMWテクノロジーは、フロント二輪によって高いグリップ力が得られます。

写真はイメージです。

■“LMWアッカーマン・ジオメトリ”とは

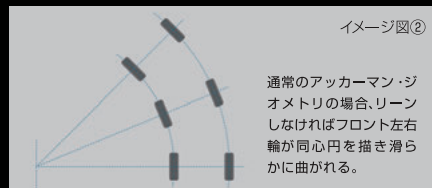
アッカーマン・ジオメトリとは、自動車では一般的な機構でATVや自動車などが旋回する時、フロント左右操舵輪に内外輪差が生じても、滑らかな旋回性をもたらすための設計です。“LMWアッカーマン・ジオメトリ”とは、この自動車では一般的なアッカーマン・ジオメトリをLMWに応用したヤマハ独自の構造です。

自然な操舵感、リーン特性、タイヤ摩耗低減など、LMWの基本を「TRICITY」「TRICITY 155」でまず実用化。それを受継ぎ、さらに幅広い走行環境に適応すべくアッカーマン・ジオメトリの基本を応用したのが、NIKENに搭載している“LMWアッカーマン・ジオメトリ”です。(図①)

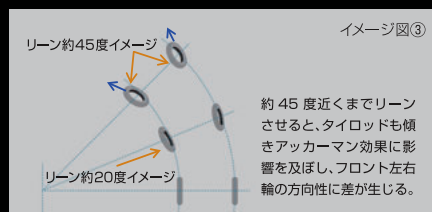


■“LMWアッカーマン・ジオメトリ”開発の意図

一般的なアッカーマン・ジオメトリの効果は、車体が大きくリーンしない場合のみ、フロント左右操舵輪が同心円を描くことで、スムーズな旋回をもたらすことにあります。(図②)



従来のLMW機構でリーンさせると、リーン具合によりフロント左右輪の向きにわずかな差異が生じます。ただリーン角が浅いときは、ショックアブソーバーやタイヤが緩衝機能を果たし、その差異をライダーが感じることはなく、走行性・操縦性への影響もありません。ただし、たとえば約45度のリーンを求めると、一般的なアッカーマン・ジオメトリだけでは走行バランスに影響が出ることがあります。リーンに伴いタイロッドが傾斜するので、実質上のタイロッド長が変わり、フロント左右輪の向きに差が生じ左右輪は別方向を向いてしまいます。(図③)



これでは操縦性に影響するだけでなく、駆動力ロスにもなります。本来、操舵伝達を受け持つタイロッドにリーン機能を持たせたために生じる構造的宿命ですが、この解決策として実用化したのが“LMWアッカーマン・ジオメトリ”です。(図④)



万一、直進中に急停止した場合でも前輪がロックしにくく、前輪ロックによる転倒リスクを低減します。また、旋回中にやむを得ずフロントブレーキをかけた場合でも、フロント二輪であることから車両が起き上がる挙動が穏やかで、コントロールしやすいものになっています。

■段差などの衝撃も、スムーズに吸収

LMWテクノロジーは、自然なリーンを生み出す「バラレログラムリンク」と、フロント二輪にそれぞれ独立して取り付けられた「片持ちテレスコピックサスペンション」が両方働くことで、段差などの衝撃を吸収する役割を果たします。



■不意の横風でも安定感のある走り

フロント二輪であることによって、急な横風でもふらつきが少なく、安定感に優れています。

■旋回進入時にふらつきにくい

フロント二輪であることからタイヤの性能を効率よく引き出すことが可能となり、コーナー進入時に車両がふらつきにくく、狙ったラインを走行しやすくなっています。

■LMWの運転は疲れにくい

LMWの運転は疲れにくい、という点について3つの計測法でLMWと同エンジン、同車格のコンピューターを複数のライダーが乗り比べ、実証実験を行い検証しました。

その結果、①LMWは車体が安定して走行し^{*1}、②有効視野が広く^{*2}、③精神的負担が小さい^{*3}ことから、LMWの運転は疲れにくい^{*4}ことが実証されました。

※1 フロント二輪のLMWは車体の安定感が高いため、ライダーに心の余裕が生まれます。

※2 フロント二輪のLMWは運転中のライダーの視野が広がるため、心の余裕やリスクの回避につながります。

※3 フロント二輪のLMWは運転中のライダーの精神的負担が少なく、リラックスした状態が保ちやすいことから集中力の持続につながります。

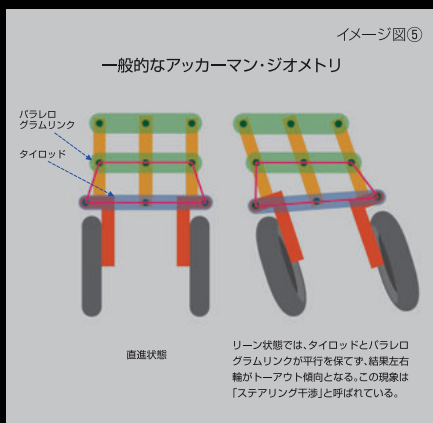
※4 フロント二輪のLMWは「車体の安定感が高い」とライダーが感じ、「より広い視野」による走行が可能となり、「精神的負担も軽減」されることがわかっています。つまり「LMWの運転は疲れにくい」というメリットがあるとと言えます。

詳しくは **LMWテクノロジー** **検索**

<https://www.yamaha-motor.co.jp/mc/lineup/lmw/technology/>



トジョイントと呼ぶレイアウトです。加えて、トレッド/キャスト/タイヤなどとの位置関係を最適化することで、リーン角が変化しても最適なアッカーマン・ジオメトリを得ることができます。(図⑥)

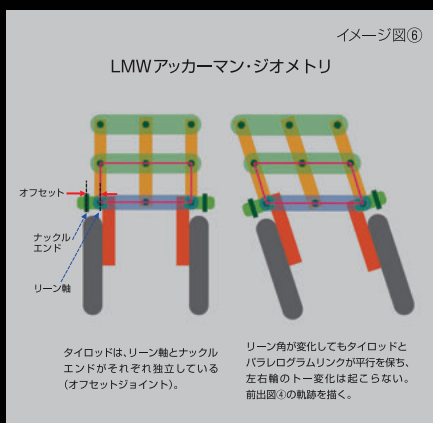


■“LMWアッカーマン・ジオメトリ”

基本的な仕組み

特にトレッドが広いLMWの場合、直立時とリーン時ではタイロッドと平行アームの左右ピッチ変化量が異なるので、左右輪のトーが変化してしまい「ステアリング干渉」と呼ばれる現象が起きます。(図⑥)

これに対し“LMWアッカーマン・ジオメトリ”では、直立時とリーン時のいずれにおいても、タイロッドとバラレログラムリンクの左右ピッチ変化量が同一で、リーンによるトー変化を解消できます。これを可能にしたのが、オフセツ



■“LMWアッカーマン・ジオメトリ”をNIKENに搭載

NIKENでは“LMWアッカーマン・ジオメトリ”を市販製品として初めて採用。オフセット量、トレッド、タイヤ特性などとのバランスを最適化し、自然な操舵性と、リーン特性を両立、優れたハンドリングを実現。誰も体験したことのない、革新的なスポーツツーリングの世界を具現化しています。





NIKEN GT

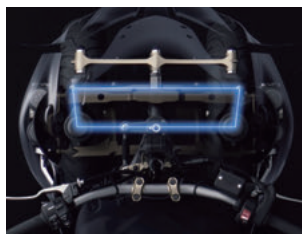
写真は海外で撮影されたものを一部合成しています。交通法規、仕様が国内とは一部異なります。ウェア類は国内では販売しておりません。

Sport & Touring

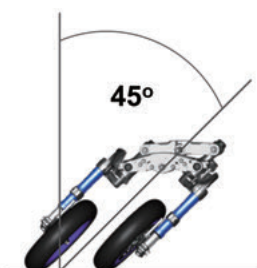
それは、安定感に支えられた高次元なコーナリング性能。

ステアリング機構“LMWアッカーマン・ジオメトリ”

ヤマハ独自のパラレログラムリンクを用いたサスペンション/ステアリング機構、“LMWアッカーマン・ジオメトリ”。バンク角を45度に設定し、①外側片持ちサスペンション ②410mmトレッド ③2軸ステアリング機構を装備することで、スポーツバイクに匹敵する旋回性を確保。さらにこのレイアウトを基本に、中空構造平行アームや、タンデム・倒立式サスペンションを装備することで優れた剛性バランスを実現、変化に富んだ路面での高いパフォーマンスを可能とした。



車体上部から見たイメージ



ハイブリッド・フレーム&アルミ製リアアーム

優れた直進安定性と旋回性の両立のため、部位ごとの強度・剛性・しなりの要求度に応じて工法と材質を使い分けたハイブリッド・フレーム。ヘッドパイプまわりは、ロストワックス鑄造(鉄)、ピボットまわりはアルミの重力鑄造、前後連結部はパイプベンド(鉄)の構成となっている。これらのバランスを最適化することで、優れたハンドリングに貢献。またリアアームはアルミ鑄造+パネル溶接とし、優れた剛性強度バランスを実現した。



優れたハンドリングを支えるディメンション&深いバンク角

優れた旋回性実現のため、軸間距離、トレッド、キャスト、リアアーム長などの相互バランスを図った。リアアーム長は552mm(MT-09比で15mm延長)とし、加減速にともなうリアアームの対地上角変位を最適化、旋回時の優れた安定感に寄与している。ライダーのヒップポイントは、MT-09比で約50mm後方とし、加えてステアリングは2軸式とした。結果、1名乗車時の前後重量配分は約50:50となり優れたハンドリングに寄与している。また、スペース効率に優れたステアリング機構との相乗効果で、スポーツバイクに匹敵する45度のバンク角と、取回し性に貢献する36度のハンドル切れ角を確保。最低地上高も150mmを確保した。

NIKEN専用開発15インチV[※]レンジタイヤ

スポーツバイクに匹敵するハンドリングと、高速での優れた走行性を実現するため、剛性バランス・コンパウンドを最適設計したNIKEN専用・120/70R15のVレンジタイヤをフロントに装着。タイヤメーカーとの共同開発により、優れたグリップ性、耐摩耗性、ウェット性能を備えている。



※[V]は速度記号。速度記号とは規定の条件下でそのタイヤが走行できる速度を示し、記号毎に走行できる最高速度(km/h)が規定されている。

ラジアルマウントキャリパー装着フロントブレーキ

フロントは、対向ピストン4ポットラジアルマウントキャリパー・298mm径のディスクをフローティングマウント。リアは282mm径のディスクとピンスライド式キャリパーとした。前後に焼結パッドを装着し、良好な初期タッチ、リリース特性などコントロール性に優れた制動力を実現。また、ブレーキ操作時にスリップを検知すると、独立した3つのブレーキをそれぞれ最適に制御して車輪のロックを抑制するABS[※]を標準装備している。

※車輪に付けられたセンサーがスリップを検知すると、ブレーキを制御して車輪のロックを抑制します。制動距離を短くしたり、転倒を回避するシステムではありません。コーナー等の手前では十分に減速し、コーナリング中の急制動を避けてください。

リモート操作可能なプリロード調整式リアサスペンション

特別な工具を必要とせず、簡単にプリロード調整ができるリモート操作機構を装備。さまざまなシチュエーションで、手軽にセッティングを変更できる。



アルミ製燃料タンク

YZF-R1/R6と同一工法による、滑らかな曲面形状のアルミ製燃料タンク。ボディの軽量化に貢献し、かつライダーのアクションにフィットする形状とした。



ミラー 一体LEDフラッシャー

乗車姿勢を変えても、画角変化が少ない位置にバックミラーを設置。またミラーにはLEDフラッシャーランプを組み込み、一体構造とした。





NIKEN GT

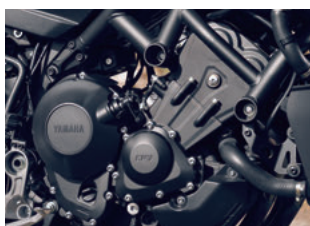
写真は海外で撮影されたものを一部合成しています。交通法規、仕様が国内とは一部異なります。
アクセサリ(サイドケース)を装着しています。ウェア類は国内では販売しておりません。

Relax & Excitement

安定感が生み出すリラックス&エキサイティングな新しい愉しみ。

水冷・DOHC・直列3気筒・4バルブ・ フューエルインジェクション搭載エンジン

3気筒エンジンならではの特徴を活かし、78.0×59.0mmのボア・ストローク、11.5:1の圧縮比から優れた出力とトルク特性を獲得。またFIセッティングを最適化、マイルドなドライバビリティに寄与するとともに粘り強く高いトルクを引き出し、あわせてスムーズな吹け上がりを実現している。さらに優れたドライバビリティを引き出すため、現行MT-09/XSR900比18%増となるクランク慣性モーメントを設定し、発進時の滑らかな寄与。加えて、トランスミッションにはYZF-R1と同じ強度に優れた素材を使用し、スポーティな走りに応えるものとした。



モード選択式TCS(トラクション・コントロール・システム)

路面状況、ライダーの好みに応じて、制御の強さを「1(弱)」「2(強)」「OFF」から選択できるモード選択式。滑らかな発進性・走行性をサポートする。

アシスト&スリッパクラッチ

シフトダウン時など、バックトルク発生時の車体挙動緩和による快適性や、軽いクラッチ操作荷重による市街地での快適な走行に貢献する、アシスト&スリッパ(A&S)クラッチを搭載。

クイック・シフト・システム(QSS)

シフトペダルの動きを検知すると、ECU演算によりエンジン出力を補正。噛み合っているギアの駆動トルクを瞬間的にキャンセルし、シフトアップ操作をサポートする。

D-MODE(走行モード切替システム)

エンジン特性を3つのモードから選べるD-MODEを搭載。走行環境やライダーの好みにより「モード1」(最もスポーティなエンジンレスポンスを楽しめるモード)、「モード2」(スムーズかつスポーティな走行フィーリングを低速から高速まで楽しめる、さまざまな走行条件に適したモード)、「モード3」(2モードより穏やかで扱いやすい出力特性を楽しめるモード)を選択できる。また、メインキーをオフにしても直前の設定モードが維持される設計とした。

クルーズコントロールシステム

ツーリングでの快適性向上に貢献するクルーズコントロールシステムを搭載。4速以上のギアで走行時にセット可能で、設定後の速度の昇降はスイッチのワンプッシュ操作で2km/h毎、押し続けることで連続昇降させることができる。またキャンセルは、ブレーキ操作、クラッチ操作、スロットルグリップ操



作で可能。さらにキャンセル後でも、再び直前の設定速度に戻して定速走行できるレジューム機能(スイッチ操作)も備えている。

ネガポジ反転マルチファンクションメーター

黒地盤面に白文字が浮かびあがるネガポジ反転の液晶により、シリアスな印象を演出する専用LCDメーターパネル。タコメーターはデジタルバー表示、また平均燃費、水温、気温表示などに加え、左側にギアポジションインジケータを配置した。さらに、12VのDCジャック※をメーター横に標準装備している。



メーターパネルは撮影用に点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。

※DCジャックはエンジンがかかっている状態でお使いください。また、接続する機器や充電用アダプターの仕様等によっては、充電・使用できない場合があります。運転中のスマートフォン・携帯電話等の操作・通話はおやめください。

アクティブかつ上質と性能が共存したボディデザイン

キーワードは“New Type of Agility & Controllability”。このコンセプトに基づき、“フロント二輪15インチ、タンデム・倒立式フロントサスペンション”という独自の機構を活かし、かつてない走りを感じさせるデザインの開発を行った。運動性能の視覚化では、特にフロント二輪でしっかり地面を掴む表情を重視。また、エンジンから発生するパワー・駆動力をしっかりと伝える、力強く引き締まった骨格とした。



特徴的なフロントフェイスは、エアロダイナミクス性能と、フローティングマウントの軽快感あるスタイリングを両立したデザイン。路面を睨む二眼ヘッドランプとポジションランプの組み合わせにより、機能的でスポーティな表情とした。また、メインシートはヒップ位置でマシンをコントロールする乗車スタイルを印象づけるデザインとしている。NIKENのボディカラーは、新色のマットグレーを採用。ヤマハレーシングスピリットを示すブルーをフロントサスペンションのアウトターチューブやホイールに配し、テクニカルでモダンに進化したスポーティさを表現している。



その他の主な装備

LEDテールランプ、LEDフラッシュャーを装備。またブレーキペダル、シフトペダルは軽量かつデザイン性に優れたアルミ鍛造製を装着している。



テールランプは撮影用に点灯したものです。

どこまでも、どこへでも。

モーターサイクルの革新、NIKEN。

それは、紛れもなく、スポーツツーリングに新たな楽しみをもたらした。

そしていま、再び。

NIKEN GT——より快適なシート、ハイスクリーン、
グリップウォーマーなどの充実装備。

あらゆるシーズンの、さまざまなシーンで。

ツーリングに、最高の愉しさと、最高の心地よさを。

さあ、かつてない楽しい週末が、ここから始まる。



スポーツツーリングをより愉しく、
もっと快適にするNIKEN GT専用装備。

■ハイスクリーン

優れたウインドプロテクション効果を発揮する、大型のハイスクリーンを装備。風の巻き込みを少なくし、走行風による疲労を低減。優れたエアロダイナミクス効果により走行中の風切り音の少ない、快適な空間を作り出している。



■グリップウォーマー

秋冬期のロングツーリングなどで威力を発揮し、寒い日も快適なライディングを楽しめる、グリップウォーマーを標準装備。温度設定はメーターパネルで確認ができる。

■12V DC ジャック

メーター横に加え、NIKEN GTはシート下(車体左側)にも12VのDCジャック※を装備。

※DCジャックはエンジンがかかっている状態でお使いください。また、接続する機器や充電用アダプターの仕様等によっては、充電・使用できない場合があります。運転中のスマートフォン・携帯電話等の操作・通話はおやめください。



■GT専用シート

NIKENより肉厚を増し、ステッチを施したGT専用シートを装備。より高い快適性を求め、シートの形状、着座面積を最適化。ライディングポジションの自由度と乗り心地を高めることで、ロングツーリングなど長時間のライディングによる疲労度を低減している。



■利便性の高いグラブバー

ツーリング時の利便性を向上させる、トップケース(別売※)の取付けに配慮した形状のグラブバーを装備。

※適合品はワイズギア製品となります。別売/取扱い 株式会社ワイズギア

■センタースタンド

安定した直立状態を維持できる、センタースタンドを標準装備。長時間の駐輪や、メンテナンス時などに便利。

■カラーリング

マットダークグレーは、マットダークグレーメタリックと銅色の組み合わせにより、大人の落ち着きとスポーティさを表現した新色。また、上質なスポーツツーリングを表現したマットブルーは継続カラーとした。

NIKEN GT

NIKEN GT

メーカー希望小売価格 1,980,000円 [消費税10%含む] (本体価格1,800,000円)

NIKEN

メーカー希望小売価格 1,815,000円 [消費税10%含む] (本体価格1,650,000円)

- 価格が参考価格です。メーカー希望小売価格は消費税率10%にもづく価格です。詳しくは販売店にお問い合わせください。
- メーカー希望小売価格(リサイクル費用含む)には保険料、税金(消費税除く)、登録などに伴う諸費用は含まれていません。

NIKEN GT/NIKEN 主要諸元		>はNIKEN GT	
認定型式	2BL-RN5BJ		
車台打刻型式	RN5BJ		
原動機打刻型式	N714E		
全長/全幅/全高	2,150mm / 885mm / 1,250(1,425)mm		
軸間距離	1,510mm		
シート高/最低地上高	820(835)mm / 150mm		
車両重量	263(267)kg		
燃料消費率*	国土交通省届出値 60km/h定地燃費値*2	26.2km/L	2名乗車時
	WMTCモード値 (クラス)*2	18.1km/L(クラス3)	サブクラス3-2)1名乗車時
最小回転半径	2.8m		
原動機種類	水冷、4ストローク、DOHC、4バルブ		
気筒数配列/総排気量	直列、3気筒/845cm ³		
内径×行程	78.0×59.0mm		
圧縮比	11.5:1		
最高出力	85kW(116PS) / 10,000r/min		
最大トルク	87N・m(8.9kgf・m) / 8,500r/min		
始動方式	セルフ式		
潤滑方式	ウェットサンプ		
エンジンオイル容量	3.40L		
燃料タンク容量	18L(無鉛プレミアムガソリン指定)		
吸気・燃料装置・燃料供給方式	フューエルインジェクション		
点火方式	TCI(トランジスタ式)		
バッテリー容量/型式	12V, 8.6Ah(10HR) / YTZ10S		
駆動方式	チェーン		
1次減速比	1.680(79/47)		
2次減速比	2.937(47/16)		
クラッチ形式	湿式、多板		
変速装置	常時噛合式6速		
変速方式	リターン式		
変速比	2.666/2.000/1.619/1.380/1.190/1.037		
フレーム形式	ダイヤモンド		
キャスター/トレール	20°00' / 74mm		
タイヤサイズ(前・後)	120/70 R15M/C 56V・ 190/55 R17M/C 75V(前後チューブレス)		
制動装置形式(前・後)	油圧式ディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ		
ヘッドランプ	LED		
乗車定員	2名		



- *1: 燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(空転、稼働、仕様)や整備状態などの諸条件により異なります。
- *2: 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづく燃料消費率です。
- *3: WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづく計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

WMTCモード値については、日本自動車工業会ホームページ
(<http://www.jama.or.jp/motorcycle/>) もご参照ください。

●無鉛プレミアムガソリン(指定燃料)を使用してください。指定以外の燃料を使用するとエンジン不調の原因となる場合があります。●本体には予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一時的に異なる場合があります。●車体色は撮影条件、印刷などにより実際の色と異なる場合があります。●写真は撮影用のイメージです。仕様が実際のものと異なる場合があります。●カタログ中の走行写真は海外で撮影されたものです。一般公道では無断走行をせず、安全運転をしましょう。

NIKEN GT



マットダークグレーメタリック6(マットダークグレー)



マットダークブルーブリッシュパールメタリック1(マットブルー)

NIKEN



マットブルーイッシュグリーンメタリック3(マットグリーン)

■ アクセサリーのことなら



株式会社ワイズギア

〒437-0061 静岡県袋井市久能3001-8
<http://www.ysgear.co.jp/>

商品に関するお問い合わせは、お近くのヤマハ販売店またはワイズギアへ
0570-050814
受付時間 月～金曜(祝日、弊社所定の休日を除く)9:30～12:00 13:00～17:00
◎一般的の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。
◎IP電話や電話機の設置によってはご利用いただけません。

- メーカー希望小売価格は消費税率10%にもづく価格です。●掲載価格には工具、送料等は含まれていません。
- 商品の仕様及び価格は予告なく変更される場合があります。●商品のカラーは印刷のため実際と異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●商品は予告なく販売を終了させていただく場合があります。
- カスタムパーツ装着の場合、オートバイ本体のフレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。



YF-9 ZENITH スポーツストライプ
メーカー希望小売価格26,180円
[消費税10%含む] (本体価格23,800円)

- 規格: JIS2種・SG ●カラー: ブルー、レッド、グレー ●サイズ: S、M、L、XL ●インナー: サンバイザー ●センターシールドロック機構 ●ベンチレーションシステム ●ピンロックシールド装備(ピンロックシールドは別売) ●ワンタッチバックル ●洗える内装(フル覆内装)



YAD01-II プロテクターベスト
メーカー希望小売価格12,100円
[消費税10%含む] (本体価格11,000円)

- カラー: ブラック ●サイズ: M ●素材: (シェル部)合成樹脂(ベスト部)ポリエステル100% ●ジャケットの下に気軽に着用できるインナープロテクター ●ベスト部分には透気性・伸縮性が高く、柔らかいポリエステルを使用、幅広いユーザーサイズに対応可能



エアロサイドケース
メーカー希望小売価格74,800円 [消費税10%含む] (本体価格68,000円)

- 長距離ツーリングに最適な左右各25L容量 ●軽量ABSソフトケース ●ステアからの着脱容易(ステアは別売) ●盗難防止ロック防水パッド付き ●取付にはサイドステーが必要となります。サイドケースとトップケースの同時装着は安全性を損なう場合がありますので、おやめください。



エアロサイドケースステー
メーカー希望小売価格60,500円 [消費税10%含む] (本体価格55,000円)

- 長距離ツーリングに便利なサイドケースの取り付けステー ●サイドケースの着脱が容易 ●サイドケースとトップケースの同時装着は安全性を損なう場合がありますので、おやめください。



ヤマハ純正4ストロークオイル
ヤマールプレミアムシンセティック(1L缶)
メーカー希望小売価格2,750円 [消費税10%含む] (本体価格2,500円)

- SAE10W-40 ●JASO MA2 ●化学合成油 ●中・大型車に最適な高品質二輪車用オイル ●大排気量モデルでの夏場の過熱運転など、エンジンには過酷な状況に強いオイル ●高温高負荷状況下で蒸発が少なく、高い酸化安定性と油膜保持性能を発揮

■ NIKENのさらに詳しい情報は

www.yamaha-motor.co.jp/mc/

ヤマハ発動機株式会社 カスタマー コミュニケーション センター

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 ☎ 0120-090-819

受付時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日等を除く) 9:00～12:00 13:00～17:00

2020年2月現在 ●このカタログはFSC®認証用紙を使用しています。●この印刷物を無断転載・無断使用することはお断りいたします。

ヤマハでは、廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。※リサイクルマークがついていない車両であっても、廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。※ただし、廃棄二輪取扱店に収集・運搬を依頼する場合は収集運搬費用はお客様のご負担となります。詳しくは、廃棄二輪取扱店にお問い合わせください。

ご購入のヤマハ二輪車(新車)には2年保証が適用されます。対象はヤマハ発動機販売(株)が販売する二輪車で、(競技用モデル・電動アシスト自転車<PAS>を除く) ※詳しくは取扱説明書をご覧ください。日常点検、定期点検を必ず実施してください。

本製品ご購入及びアフターサービスについてはNIKEN取扱店にご用命ください。 ※詳しくはヤマハホームページでご確認ください。

販売店

Good Rider 認定販売店 二輪車販売店 認定販売店 認定販売店 認定販売店



安全で快適なバイクライフのために。

- 交通ルールを遵守し、思いやり運転で走りましょう。●運転者と同乗者(乗車定員2名の場合)は適切な規格やサイズのヘルメットを選び、正しくかぶりましょう。●自賠責保険は必ず加入、更新をしましょう。●違法改造はやめましょう。●駐車の際は交通ルールとマナーを守りましょう。●日常点検、定期点検整備は必ず行いましょう。●急発進や長時間のアイドリングはやめましょう。●昼間はヘッドライトを下向きにしましょう。●ご使用前には、取扱説明書を必ず読みましょう。



ヤマハ発動機販売株式会社

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2

テクノポート大樹生命ビル3階

2022-18D-01
Q1K-TPC-010117